

2022年2月9日(水)第二水曜祈祷会

申命記20:1~20

「敵との戦い」

■申命記について … 約束の地を目前に、モーセがイスラエルの民に告げた3つの決別の説教

■主の前で喜び楽しむ(19章)

*12~26章には、約束の地で神の民が守るべき律法の詳細な掟と定めが示される

- ①逃れの町…隣人を意図せずに殺してしまった者を、復讐者から保護する町が設けられた。
- ②地境…神から託された相続地、先代の人々が定めた隣人との地境を移してはならない。
- ③証言…公正のため、すべて人が犯した罪過には、二人または三人の証言が求められた。
- ④「目には目を、歯には歯を」…いわゆる同害報復の原則。究極の精神は愛と赦し(Matt5:38,39)

■敵との戦い(20:1~20)

1. 敵との戦いに臨む際に(20:1~9)

*あなたの敵との戦いに勝利させてくださるのは主であることを確信しなさい

- ①「恐れてはならない」…エジプトの奴隷状態から救い出された神ご自身がともにおられるから。
- ②「祭司が進み出て」…祭司は民を励まし、主にある勝利を確信するよう勧めなければならない。
- ③「つかさたちは民に語りかけて」…戦いに参加することを免除される場合が取り上げられる。
- ④「軍の長たちが」…立てられた指導者の指揮に従って、神の約束に立つ者たちが前進する。

2. 町を包囲するとき(20:10~18)

- ①「」…
- ②「」…
- ③「」…。
- ④「」…

3. よこしまな者たちからの誘い…(13:12~18)

- ①「よこしまな者たち」…直訳は「ベリヤアルの子ら」(IIコリント6:15では「ベリアル」と音訳)
- ②「あなたのうちから出て」…イスラエルの民の中から現れるような事態が予想されている。
- ③「あなたは調べ」…その町全全体を剣の刃で討ち、聖絶し、廃墟としなければならない。
- ④「主の御声に聞き従って」…主の命令を守り、主の目にかなうことを行わなければならない。

まとめ:

- ①主が命じておられる礼拝とはどのようなものですか。
- ②今日、偶像礼拝の誘惑はどのようなものですか。

「あなたには、わたし以外に、ほかの神があってはならない。あなたは自分のために偶像を造っては

ならない。…それらを拜んではならない。それらに仕えてはならない。」（出エジプト記20:3～5）